



# 農業センター君



## 新そば祭りに向けて! 農業技術センター事務所前花壇作り



新そば祭りが今年開催されますね。農業技術センターはアグリ21のホールでパネル展を行う予定ですが、事務所前の花壇も祭りに向けて作成しています。まずは幌加内高校からいただいた花苗を6月28日に女性スタッフが植えました。その後、中央の空いた所にはそばを播種しました。出来上がれば「花壇」? 「幌加内一美しいソバ畑」?

## 農業技術センター

## ワンポイント<sup>!</sup> 知恵袋!

### テーマ: 種が採れる固定種

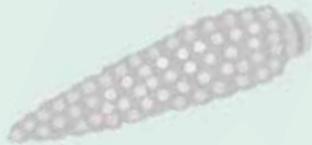
令和3年1月号で「一代雑種 (F1)」のことを少し記載しました。種を取ることが困難な品種で毎年種を買う必要がある品種のことでした。今回はその逆、種が採れる「固定種」について少し説明します。

固定種とは地域での気候や風土に適応しているのが特徴で、多少「形状」「収穫時期」がばらつく場合もありますが、基本的な特性は概ね変わりません。つまり種を採れば何代も同じような作物が出来上がるということになります。

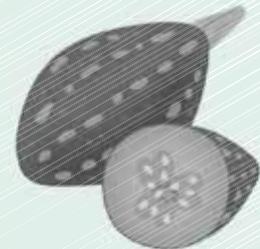
昔懐かしい味! とファンも多いですね。

北海道では次のような野菜があります (北海道独自でないものもあります)

とうもろこし; 札幌黄八行



南瓜; マサカリ南瓜



にんじん; 札幌太人参



まくわうり; 甘露まくわうり (通称カンロ)



種子は手に入りにくいですが、種苗店で聞いてみて下さい。

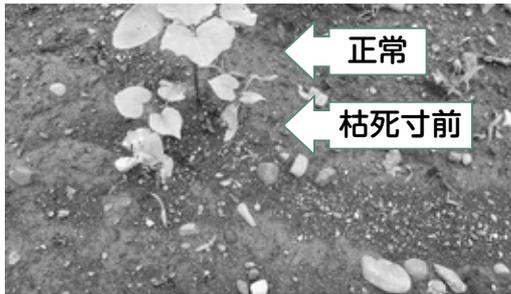
## 細かく砕土ができる土になればこんなことはない!

粘質土壌の多い幌加内の農地ですが、この粘質土壌は扱いによっては厄介なことも発生します。多雨や干ばつで生育不良・枯死が起きますが、砕土の程度によって「人為的な厄介」も起きます。

### ①除草剤効果低下

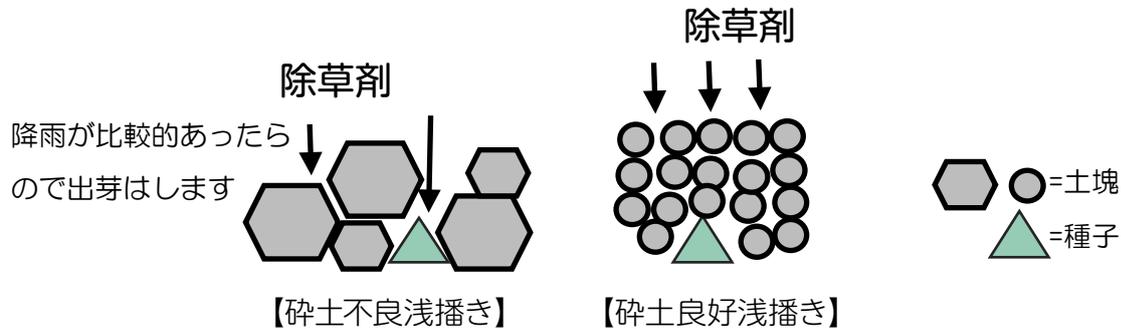
除草剤は「適用雑草」に散布して枯死させる場合と、対象雑草が出芽する前に「土壌表面に散布」し処理層を形成して雑草の芽が伸びてきたらそれに触れて枯死する場合があります

今回ご紹介するのは試験的に行った土壌処理剤です。



除草剤は適正時期に散布しましたが、作物が出芽後に枯れてきました。「何故?」草は枯れても作物は枯れないはず。「砕土が十分出来ない圃場」で、浅播きのため種が表面近くの土塊の隙間にあり、低みほど露出して除草剤がかかったことのように

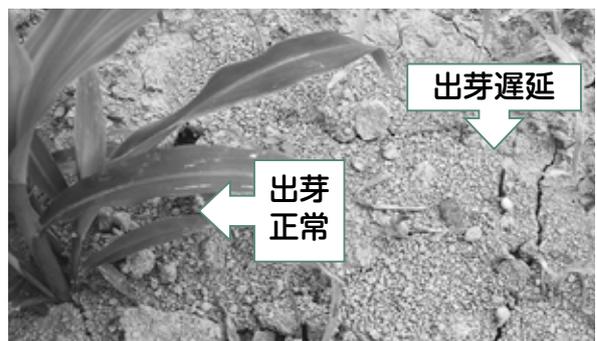
※オペレーターさんは皆ベテランで、あれ以上の細かい作業は困難です。



### ①出芽の遅れ

播種時に砕土が不良で浅播きすると①と同じように表面近くに種が位置した場合、適時降雨がないと種は水が吸えず、静かに眠ってます。右は播種後40日のハトムギです。もう5葉過ぎて20cm以上の正常株と出芽ない株が混在しています。播種前にしっかり水を吸い込ませたのにこの差!

①②ともに砕土が細かければこうはなりません。有機物を入れて改善したいですね。



## ～・～・～・～・～ 農業技術センター8月の予定表 ～・～・～・～・～

	試験圃・研修圃等の作業	左以外の業務
6月上旬	訪花昆虫調査 薬用シャクヤク追肥・中耕	 道北農業技術センター連絡会議現地検討会 新そば祭りパネル展準備・土壌診断
8月中旬	ネギ長ネギ中耕・除草	
8月下旬	ソバ播種期別調査収穫	
8月上旬～下旬		